

東住吉区地域福祉サポート事業にかかる事業評価結果

(1) 事業の実施状況の評価

評価	左記の理由
4.5	現時点での事業の実施状況については、これまでの経験が「地域相談窓口」と「とんずみサポート」の運営に活かされており、全体的には高く評価できる。 今後の課題として、地域や世代で利用状況に差が見られることから、周知方法に更なる努力を期待する。

(2) 事業の実施体制の評価

評価	左記の理由
4.0	事業遂行に必要な実施体制が整備されているものの、地域や世代で利用状況に差が見られることから、その差を埋めるための柔軟な対応（実施体制）が必要である。

(3) 目標の達成状況

評価	左記の理由
3.4	<p>《「とんずみサポート（有償ボランティアシステム）の運用と促進」について》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・依頼会員数の伸び率が大きい点は評価できるが、協力会員数の伸び率はさほどでもないため、周知方法を工夫する必要がある。特に若い人たちを協力会員に取り込むため、新たな広報媒体の導入や学校へ周知活動を検討する必要がある。</li> <li>・リピーターや高齢者の依頼が多く依頼件数が増加していることは評価できるが、子育て層の利用が少ない。依頼・利用していない方々のニーズを把握・精査し、依頼できるサービスを増やす等の努力が必要である。</li> <li>・全体では目標値をクリアしており評価できるが、部分では課題が残っている。会員が少ない地域・活動が少ない地域への働きかけを強化するとともに、高齢者以外の利用を促進するための策を講ずることにより新たな需要と供給が生み出されることを期待する。</li> </ul> <p>《地域福祉コーディネート機能を果たす「相談窓口」の設置について》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・14名のサポーターのスキル（相談対応能力）を一定の水準以上にするため研修を実施していることは評価できる。しかしながら、地域それぞれに特色があることを考慮した上での知識の取得も重要であり、そのための機会を提供する必要がある。</li> <li>・現状の相談窓口の在り方に満足せず、サポーターの意見を取り入れてPDCAに取り組んでいることは評価できる。さらに検証を重ねることで、地域の活性化につながる取り組みにステップアップさせていくことを期待する。</li> </ul> <p>《業務を通じて得られた地域福祉課題の整理等》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関との連携ができていることにより、相談者を関係機関に円滑につなぐことが</li> </ul>

	<p>できており評価できる。地域住民に信頼され、「困りごと」があれば気軽に相談できる窓口として定着することを期待する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域福祉課題に地道に取り組んでいることが実績に表れており評価できる。しかし、地域ごとに特色があり、すべて同じと言う訳にいかないことから、サポーターのスキルアップや、「とんずみサポート」の活動内容については常に柔軟な対応が求められる。</li> </ul>
--	---

※評価指標については別紙を参照

#### 委員の評価

##### (1) 事業の実施状況の評価

評価点	X 委員	Y 委員	Z 委員
	4.5	5.0	4.0

##### (2) 事業の実施体制の評価

評価点	X 委員	Y 委員	Z 委員
	4.0	4.0	4.0

##### (3) 目標の達成状況

評価点	X 委員	Y 委員	Z 委員
	3.3	3.5	3.3

#### 主な意見等

- ・全体的には、これまでの経験をふまえて概ね良好な取り組みをされており、さらなる改善、工夫を重ねてより充実した活動にしていくことを期待する。
- ・「とんずみサポート」について、現在のところ順調に進められているが、常に依頼者の声を聴き定期的にアンケート調査を実施することでPDCAに努めていく必要がある。
- ・協力会員の高齢化や対応できない依頼等の課題については、先送りすることなく取り組んでいただきたい。
- ・これまでの周知活動がようやく実を結びだしたようで、相談や依頼件数が多くなり地域資源の一つとして機能しだしており、また関係機関との連携を密に行うことでスムーズに他の福祉サービスにつながられるシステムとして定着しつつあることは評価できる。